

# 活動状況のお知らせ

6月 活動報告			7月 活動報告		
1	水	20周年実行委員会	1	金	総合事業説明会(通・訪)
2	木	リレーションシップ協議会(包括)	6	水	地域カフェ打合せ・中日新聞取材
3	金	サービスマニシング学生4名	7	木	陸運局研修(7, 8日)
6	月	理科教室打合せ	8	金	訪問担当者会
		きらりデイ定例会・訪問担当者会議	9	土	あかりデイ定例会
8	水	地域カフェ	11	月	きらりデイ定例会・あかり食事定例会
9	木	食品衛生講習会・ITC部会	12	火	あかりデイ定例会
11	土	あかりデイ定例会	13	水	地域カフェ・20周年実行委員会
12	日	アイアンマンボランティア	14	木	20周年実行委員会
13	月	あかり食事定例会	15	金	キャラバンメイト講習会(社協)
14	火	あかりデイ定例会	16	土	樽水街路灯組合
15	水	波の音こども園との打合せ	18	月	ねんどであそぼ
		20周年実行委員会・うめプロ取材	19	火	ヘルパー部会
16	木	医療介護連携推進会議	20	水	ケアマネ部会
17	金	運営委員会			波の音こども園との打ち合わせ
		20周年実行委員会	21	木	在宅医療介護推進会議・傾聴定例会
20	月	きらり避難訓練	22	金	運営委員会・20周年実行委員会/プログラム
27	月	きらり会議	23	土	夏休みボラ デイハウス1名
29	水	介護予防生活支援推進会議	25	月	サポートちた理事会・夏休みボラ3名
					常滑介護予防生活支援ネットワーク会議
			28	木	夏休みボラ1名
			30	土	防災講座(名古屋)



			6月	7月
たすけあい	在宅・子育て	活動時間	169	190
		利用者数	31	31
	移動	活動時間	140	138
		利用者数	31	31
介護保険	訪問介護	利用時間	614	570
		利用者数	87	84
	居宅介護支援	利用者数	78	75
	あかり	利用者延数	173	177
	きらり	利用者延数	163	159
障がい福祉等サービス		利用時間	80	95
		利用者数	22	22
地域交流	おいで屋	参加人数	122	134
	きらり	参加人数	706	574
	傾聴ボラ	利用者数	44	44



会員数(8月25日現在)	
正会員	93名
賛助会員	133名+3団体
利用会員	79名
合計	305名+3団体

### 賛助会員 (8月30日現在)

佐藤 和子	岩田 富子
中村 美枝子	宇藤 菊世
中村 和子	斎田 順子
古川 智子	畑中 由美子
山本 裕喜	市野 千恵子
澤田 春子	平野 麗子
河合 海代子	鈴木 さと子
山田 郁代	敬称略

これからも  
よろしく願っています

**ご寄付を  
ありがとうございました**  
あかりはいろいろな方のお力をいただきながら活動しています。大切に使用させていただきます、ありがとうございました。

発行  
常滑市塩田町 2-135  
特定非営利活動法人  
あかり  
TEL/35-4185  
FAX/35-6862  
http://akari-npo.jp/

2016年8月  
85号



### あかりデイの日常



あかりデイサービスの日常は朝、お抹茶をいただいて始まります。その後、幼かった頃を思い出して西瓜割りの体験をしたり、かき氷も作ります。それも、体を動かす手助けも兼ねてのことでしょうか。ボランティアさんいろいろな方の参加があります。夏ともなれば盆踊りに来てくれたり、フラダンスを踊ってくれたり…。動き辛い人たちも椅子に掛けたままで手拍子をしたり、手だけで踊ったりしていました。三味線ボランティアさんの伴奏で合唱も始まります。

### きらりデイの日常

きらりのデイサービスには芸達者が勢ぞろい。三味線を弾く利用者さんはボランティアさんの三味線に合わせて合奏もします。ピアノ弾きの利用者さんはお昼ごろになると演奏が始まり、場を和やかにしてくれるとのこと。デイサービスでは、遠い日を懐かしみながら紫蘇をそろえて梅仕事を手伝ったりします。勿論これが食卓に並び昼食として献立の一部になるのです。きらりでは日常的に麻雀は行われますが、麻雀大会も年に数回、賞品付きで開催され、受賞者は賞品や賞状を手し、いい顔をされます。夏休み中は中・高生のボランティアさんや日本福祉大学のサービスマニシングで学生さんのお手伝いがあり、あかりのデイサービスに若い声もこだまします。



### きらり 催し物ご案内

☆ティールームギャラリー 《水・土・日・祝日は休み/9:30~15:30までオープン》

中美会(水彩画)展	9月5日(月)~9月30日(金)
あかりときらり・デイサービス 日々の暮らし合同作品展	10月3日(月)~10月28日(金)
CFクラブ秋季写真展	10月31日(月)~12月2日(金)

問い合わせ先; NPO法人あかり TEL; 35-4189

あなたもあかりの仲間になってお仕事やボランティアをしてみませんか。  
事務所までご連絡いただくと嬉しいです。

問合せ先; 35-4185

# 子どもたちとあかりの暑い夏

## 理科教室



8月7日(日) きらりルームに於いて“ドライアイスで遊ぼう”として小鈴ヶ谷小学校校長 磯村充利先生指導のもとに実験教室が開かれました。

実験に先立ち先生からドライアイスは絶対に素手で触らないことや固体のドライアイスが気体になると750倍の体積にまで膨らむことなどの説明を子どもたちは神妙な様子で聞き入っていました。

実験は、ドライアイスが気体になる性質を利用して、ロケットを飛ばしたり、煙を出したり、音を出したり、食べたりと、存分に体感していました。

始めにしぼんだ風船に少しのドライアイスを入れ、気化したドライアイスの威力も確かめました。

後日談として親御さんからは、「ロケットが思った以上に飛んだ」と言って喜んで話や、ジュースに、粉にしたドライアイスを少しずつ入れてシャーベットを作る実験では「口の中でシャーベットがパチパチして面白かった」と言っていたことや、夏休みの自由研究として家でもシャーベットを作って実験をしたとの話もお聞きしました。



## 親子パン教室

8月3日(水) きらりティールームにて親子パン教室を開催しました。

親子やお祖母ちゃんとの参加で大人6人、子供7人とスタッフも加わり楽しくもほほえましい教室風景でした。

みんなで一緒に作ったパンはチョコバナップとレギューム。

家へのお土産として持ち帰りました。

家では教室風景がまた話題になって、楽しかったことを思い出してくれたでしょうか。



一所懸命に説明を聞いたり、和やかにお話ししたり・・・



左上、チョコチップを入れたチョコバナップ  
左下、夏野菜たっぷりのレギューム

## ねんどであそぼ

今年もまた、“ねんどであそぼ”には大勢のおともだちが集まりました。

最初の、2005年の夏から講師を勤めてくださるたかはし先生はいつものようにやさしく、粘土の性質・扱い方などを説明して下さいました。

みんなの焼き上がった力作には、それぞれにふさわしい感じの焼き菓がかけられており、一層作品価値が上がって見えました。

先生のやさしい心遣いを感じます。



\*たかはし先生は陶芸家のお仲間たちと“さくらっ娘隊”を結成して震災後の支援に東北へも毎年出向かれています。

## 地域カフェでお話をしましょう



昨年度末、2月と3月、2回の準備期間を経て、今年度より本格的に月1回、第2水曜日の午後1時半から3時半まで常滑市高齢介護課、地域包括支援センターとの共催で「地域カフェ あかり」の活動を始めました。

地域カフェとは年を取ってくると起こる色々な不都合なことなどをみんなで、相談したり笑い飛ばしたりしながら暮らしやすくしていこうと行なう催しのことを言います。

あかりの特徴は傾聴ボランティアの人たちも一緒にテーブルを囲んで話し合いの仲間になって行くことです。

写真はあかり民謡倶楽部の方たちと盆踊り大会を楽しんだ8月の様子です。9月の催しはアイ デンタルクリニックの井上敬介先生のお話“～お口のケアが健康への近道～「お口から始まる全身の健康」”です。きっと役に立つお話が聞けることと思います。是非、お仲間と御誘い合わせてご参加下さい。



## 夏休み特別企画 ～おいしいお昼ご飯を食べて、勉強しよう！～

夏休み中は保護者が仕事などで、子供たちと一緒に昼食をとるのがなかなか難しい家庭もあるようです。そこで地域交流の場のきらりティールームを会場に、市社協・社会福祉法人知多学園とNPO法人あかりと三者で「夏休み特別企画 おいしいお昼ご飯を食べて、勉強しよう！」という、夏休み地域こども安心生活支援事業を実施することになりました。

ティールームに集い、焼きたてのパンと飲み物や、デイサービスの食事をお相伴するなど、一緒に勉強や宿題をして、仲間たちと過ごしてもらおうという企画です。

ティールームで一般の利用者さんや、みんなと一緒にランチを取る様子は微笑ましく映ります。

宿題ははかどったでしょうか、みんなでお習字の作品を仕上げ持って帰ったと、後で聞きました。

この企画については中日新聞にも、NHKにも取り上げられました。



左の写真はNHKが取材に来た時のものです。勉強中の子どもたちや厨房のおやつや食事の準備の様子をカメラに収めて帰られました。